

## 2016年度 第2回 学校関係者評価委員会 議事録

日時： 2016年12月20日（火） 18:00～19:10

場所： 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 1階 会議室

出席者： 柏村 雅実 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 卒業生保護者

浴森 公子 岩国市医療センター医師会病院 看護部長

白銀 優子 岩国中央病院 総看護部長（本校看護学科第3期卒業生）

山崎 幹 公益財団法人 日本医療機能評価機構 調査員

半田 達也 介護老人保健施設 みどり荘 事務長

福水 美恵 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 特別顧問

金澤 暁民 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 自己点検・自己評価委員会委員長

沖島 均 岩国YMCA国際医療福祉専門学校 事務長

進行： 福水 美恵

記録： 沖島 均

配布資料： 1) 教育理念等掲載資料

2) 2016年度自己点検・自己評価委員会の目標

3) 学生の実態・満足度調査アンケート

4) 2016年度岩国YMCA国際医療福祉専門学校自己評価表

5) 2015年度岩国YMCA国際医療福祉専門学校自己評価（平均点）

6) 学生による卒業時のカリキュラムに関する満足度調査結果（2016. 3実施）

### 議題

#### 1. 報告事項

##### 1) 教育理念の文言修正（資料別紙参照のこと）

前回の委員会でもご意見をいただいたが、別紙のとおり、教育理念の文言を修正した。

#### 2. 審議事項

##### 1) 学生の実態・満足度調査について（資料別紙参照のこと）

- ・金澤自己点検・自己評価委員長より「学生の実態・満足度調査アンケート」の項目等について説明をした。これまでは卒業する学生を対象に満足度調査を実施していたが、今後は毎年1回全学年を対象に実施する。前回の委員会でも、学生の実態が見えにくいという指摘をいただいたので、内容を見直し、項目数も増やした。
- ・アンケートの回答において、「不満」「十分でない」といった否定的な回答を選択した学生には、具体的な理由を記入できるよう工夫している。
- ・委員からは今回のアンケートで進めていいのではないかと意見をいただいた。全学年にアンケートを実施することは良いが、その結果を今後の学校運営にどう反映させていくかが問題である。また、HP等での公開の仕方に工夫が必要ではないかという意見があった。
- ・委員から質問項目を頻繁に変更せず、データを比較しやすいようにした方がよいという意見をいただいた。他に学生に対して学生の保護者が満足しているかどうかを聞いてみたらどうかという意見もあった。

- ・委員から学校のHPのデータ更新をタイムリーにするべきとの指摘をいただいた。
- ・一部表記の修正（IVがだぶっている）を除き、今回提示したアンケートを実施することが委員会にて承認された。

## 2) 岩国YMCA自己評価表（資料別紙参照のこと）

- ・福水特別顧問より昨年までの様式を見やすく記載しやすい様式に変更したこと、この様式は広島YMCA学園の他の専門学校とほぼ同一の様式であることの説明がされた。
- ・委員からは広島YMCA学園の他の専門学校の自己評価表との比較をどのようにしているのかという質問があった。
  - 4校が集まる会議にて各校のデータを集計した資料は提示されるが、細かな比較はできていない。
- ・委員からこの自己評価表は何名の教員等が取り組んでいるのか、そのあたりの人数が明記されていないのは信用性に欠けるのではないかといった意見があった。
  - 次回以降、検討する。
- ・委員から評価基準が明確になっておらず、評価基準を定めた方が良いという意見があった。
  - 広島YMCAの他の専門学校とも協議して決めていきたい。

## 3) 教員の授業評価について

- ・福水特別顧問より授業評価の時期やアンケートの実施および集計方法、実際に終了した件数等の説明をした。
- ・委員からは授業評価の結果を教員にどのようにフィードバックしているのかという質問があった。
  - 学科長から教員に対して集計結果を基に説明および指導をしている。
- ・外部講師の授業評価については協力が得られる一部講師のみ実施していると説明があったが、講師全員の授業評価をすべきであり、評価し評価される時代ではないのかという意見があった。
  - ご指摘はごもっともであるが、医師等の専門職の非常勤講師が多く、授業評価の実施が難しいケースがある。すぐには解決できない事情をご理解いただきたい。

## 4) 2016年度自己点検・自己評価委員会の目標の中間報告

- ・目標については別紙資料参照のこと。具体的活動として5項目を掲げているが、その内の4項目はほぼ活動が出来ている。残った1項目を年度内に活動していきたいと金澤委員長から報告があった。

## 5) その他

- ・委員から「第三者評価」は受けているのかという質問があった。
  - 教育機関（専門学校）での第三者評価はまだ普及していない。現状は自己評価に留まっている。
- ・委員会の資料を事前に配布して欲しいとの要望があった。
  - 今後は資料の事前配布をしていく。
- ・今年度の委員会は今回の第2回目をもって終了とする。2017年度の委員会については開催時間を夕方ではなく昼間の時間も含めて検討したい。改めて日程調整をさせていただく。